

も り
○ 2015 森林の恵みの環境祭
～ 守ろう地球、創ろう共生社会～

三八上北森林管理署

今年で8回目となる環境祭は、5月30日(土)に、当署と十和田市緑化推進委員会の主催、上北森林組合、上十三地区森林組合、三八地方森林組合、おいらせ知の会、青い森カービングクラブ、(社)ガールスカウト日本連盟青森県第10団と新たに東北町森林組合を共催に加え、上北地域県民局農林水産部、十和田市の後援、このほか多くの企業のご協力により、好天の中開催をする事が出来ました。

各出店コーナーでは、木工品等の販売、山菜募金、ペレットストーブの販売、まな板のカンナ掛け、シイタケのこま打ち体験、炭の販売等や間伐材利用の製品等の紹介をはじめ、緑化推進委員会の山菜鍋の無料配布や山遊びスタンプラリー、さらには、三本木高等学校・附属中学校生徒1年生から3年生の樹書展、同吹奏楽部による「森と音楽の共演」と題した演奏会など参加団体による多種多様なコーナーを地域の方々に楽しんでいただきました。

この中で、毎年子供たちに人気の山遊びスタンプラリーでは、木製カーリング、丸太切り、丸太釣り、積み木タワー、竹馬、ウッドアートの6つをチャレンジし、終わると各団体から提供された豪華景品を抽選で貰えることもあって、子供だけでなく老若男女が木にふれ合いながらチャレンジしていました。

また、山遊びスタンプラリーの景品として各団体からの出品した品、当日の実演したチェーンソーアート作品が格安で手に入るオークションを行い、その売上金と山菜及びシイタケのこま打ち体験等の販売金額、スタンプラリーの参加募金等併せて128,504円を6月1日に、十和田市緑化推進委員会へ「緑の募金」として寄付しました。

環境祭をとおり、森林の恵みにふれあい、森林・林業の重要性や地球温暖化防止に資する二酸化炭素の吸収源としての森林の役割について、少しでも身近に感じていただくとともに『緑の募金』活動に協力することで少しでも地域の役に立てればと思います。



開会式



附属中学校樹書展と写真展



チェーンソーアートの実演



丸太釣り



丸太切り



ウッドアートチャレンジ



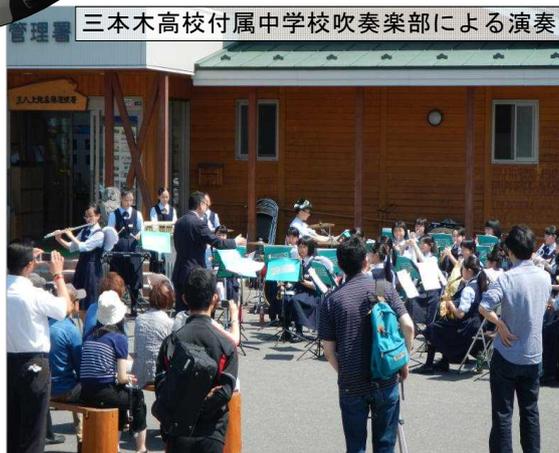
皆さまからの募金は、6月1日
十和田市緑化推進委員会へ



積み木タワー
竹馬・ポックリ



決め手君は『青森県産』



三本木高校付属中学校吹奏楽部による演奏